

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザ情報

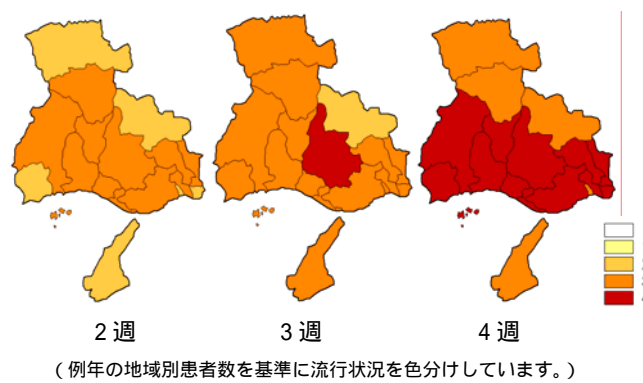
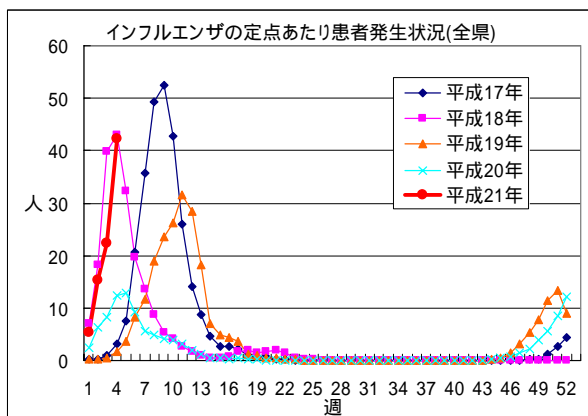
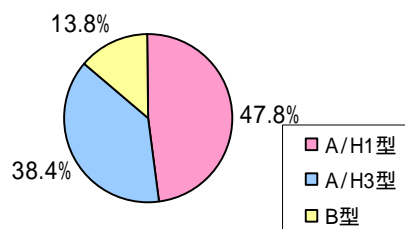
今週は **42.37 人** (先週 22.43 人) と定点あたりの患者数が増加しました。1 週間の定点あたりの患者数で比較すると、過去 5 年間で最も大きな流行であった平成 17 年の第 8 週 (48.81 人) 及び第 9 週 (51.95 人) に次ぐ患者数となっています。県内 17 の保健所管内のうち 12 の保健所管内で警報基準である定点あたり患者数 30.00 人を超えており、残りの 5 管内においても注意報基準である 10.00 人を超えています。流行の最盛期を迎えていると思われませんが、今後更に患者数が増加することも考えられますので注意が必要です。

全国においても警報レベルを超えている保健所がある都道府県は、第 2 週の 6 道府県から第 3 週 29 道府県へと急増しました。

県内の学級閉鎖等の状況は、第 3 週の集計で 31 施設 (昨年同期 21 施設)、欠席者数 311 人 (同 183 人) と昨年同期を上回っています。

1 月 29 日現在、インフルエンザウイルスの検出は、全国では A/H1 (A ソ連) 型 562 件、A/H3 (A 香港) 型 452 件、B 型 162 件となっていて、A/H1 (A ソ連) 型の検出数がほぼ半数を占めています。県内では A/H1 (A ソ連) 型 18 件、A/H3 (A 香港) 型 38 件、B 型 21 件が検出されていて、A/H3 (A 香港) 型の検出が最も多い状況は変わっていませんが、次第に A/H1 (A ソ連) 型の検出の割合が増加しています。

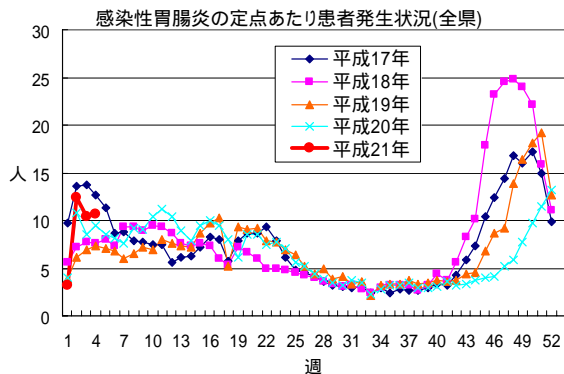
インフルエンザウイルス型別分離・検出報告割合2008/2009シーズン(全国)



定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症です）

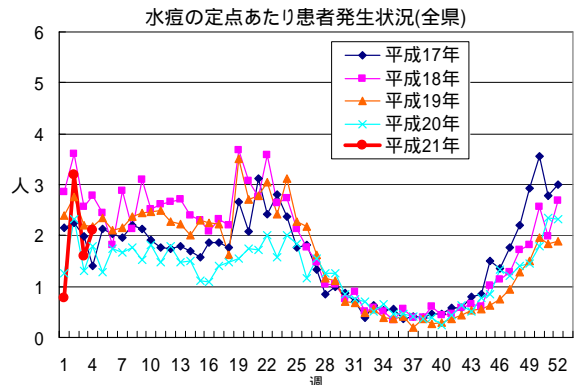
感染性胃腸炎

今週は患者数が増加しました。今後も注意が必要です。



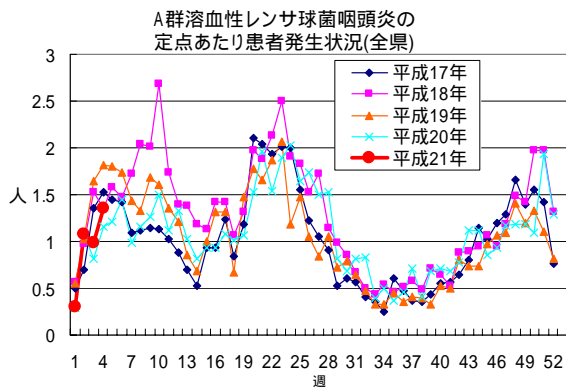
水痘

今週は患者数が増加しました。例年6月頃まで患者数が多い状態が続きますので注意が必要です。



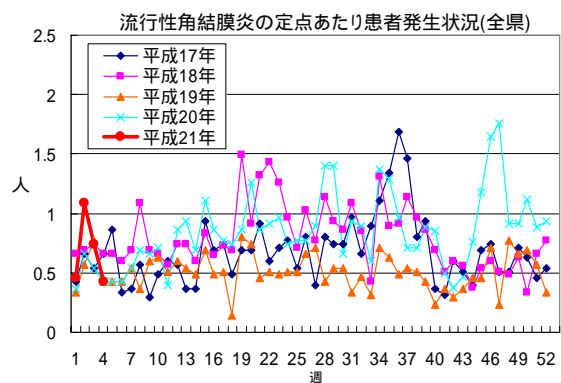
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

今週は患者数が増加しました。



流行性角結膜炎

2週連続で患者数が減少しました。



定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	インフルエンザ	42.37	22.43	+19.94	6位	突発性発しん	0.40	0.57	-0.17
2位	感染性胃腸炎	10.66	10.35	+0.31	7位	RSウイルス感染症	0.23	0.24	-0.01
3位	水痘	2.10	1.60	+0.50	8位	流行性耳下腺炎	0.22	0.33	-0.11
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.36	0.99	+0.37	9位	咽頭結膜熱	0.17	0.16	+0.01
5位	流行性角結膜炎	0.43	0.74	-0.31	10位	無菌性髄膜炎	0.09	0.00	+0.09

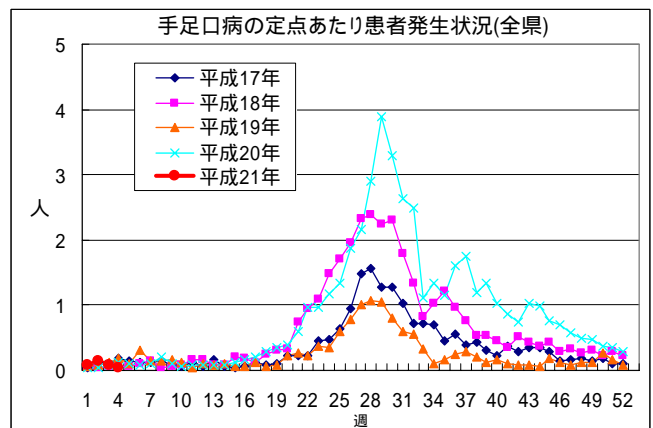
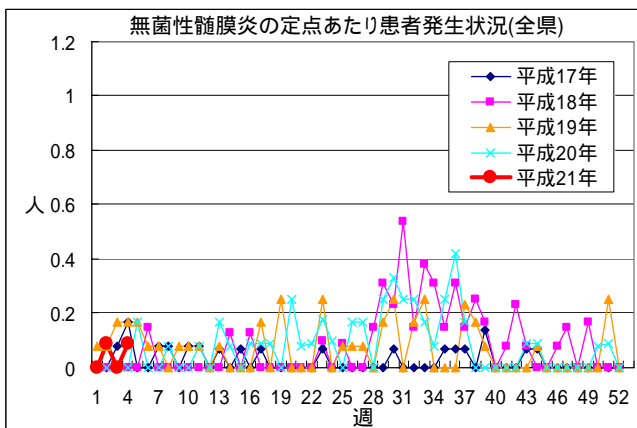
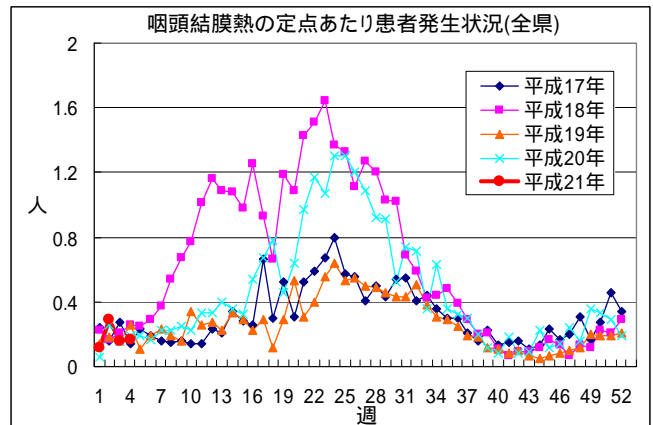
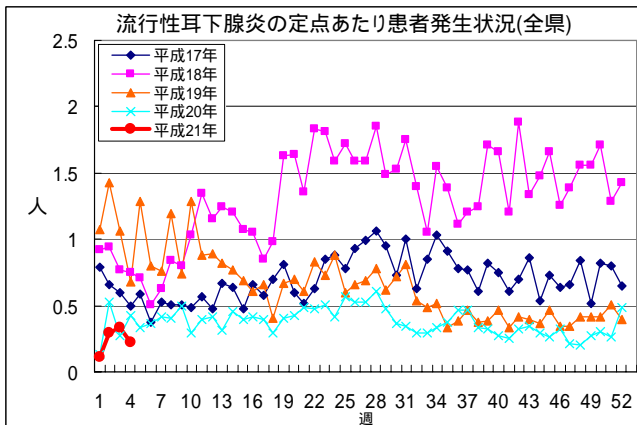
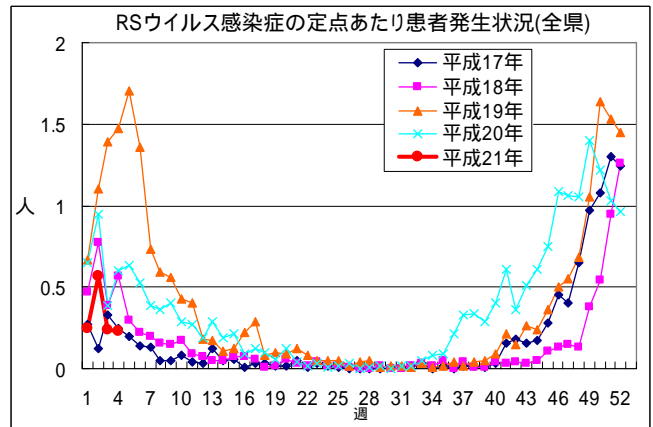
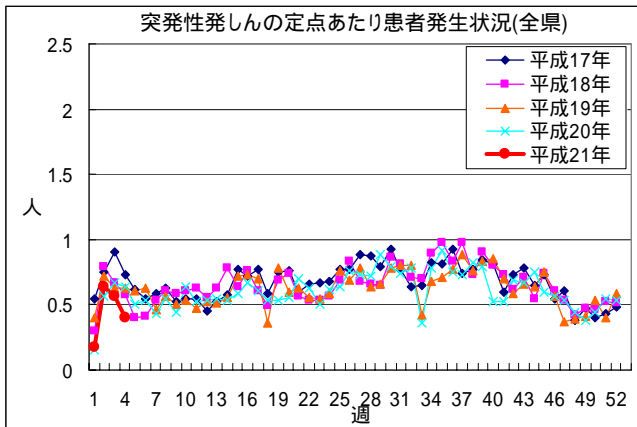
全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 28名 （神戸市12名、尼崎市1名、姫路市2名、西宮市5名、伊丹保健所管内1名、宝塚保健所管内4名、明石保健所管内2名、赤穂保健所管内1名）
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1名 （姫路市1名；O157 VT2+）
4類感染症	報告はありません。
5類感染症	報告はありません。
追加報告	結核 1名 （明石保健所管内；第2週）

検査情報（兵庫県立健康環境科学研究所センター）

姫路市内の医療機関を受診した**咽頭結膜熱**患者1名（3歳）から**アデノウイルス1型**が、同じく**咽頭結膜熱**患者5名（0～6歳）及び**咽頭炎**患者1名（7歳）から**アデノウイルス3型**がそれぞれ検出されました。

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。